

「神話」を聞く・学ぶ・楽しむ。

神話のふるさと県民大学 記紀関連県民講座

深める

日向と肥後の神話について

日時 令和6年9月7日(土)13:30~16:30

会場 宮崎県防災庁舎51~53号室

定員120名

日向と肥後の神話について、専門家と共により深く学び・考えます。



皇學館大学 学長 **河野 訓 氏**

1957年串間市生まれ。東京大学人文科学研究科印度哲学印度文学専攻博士課程中退。博士(文学)。文化庁宗務課では宗教法人法改正を経験。2000年皇學館大学助教授、2007年教授、2015年副学長。2019年より学長。専門は宗教学、仏教学。日本印度学仏教学会賞等受賞。神道史学会代表。著書に『初期漢訳仏典研究』等。



皇學館大学 特別教授 **橋本 雅之 氏**

奈良時代の風土記を中心に、上代文学や神話学を中心として研究を続けてきた。特に記紀や万葉集とは違う風土記の特色はどこにあるのかといった問題に関心がある。近年の研究では、角川ソフィア文庫『風土記 上』の「播磨国風土記」と「出雲国風土記」の校注を担当し、さらに角川選書『風土記—日本人の感覚を読む—』がある。現在は風土記神話を「国土の神話」という視点から研究を進めている。



熊本県立大学 准教授 **岩田 芳子 氏**

千葉県生まれ。日本女子大学大学院文学研究科博士課程後期満期退学、博士(文学)。著書に『古代における表現の方法』(日本女子大学叢書)、『浜辺の文学史』(共著)。古事記や風土記を通して、日本古代の表現世界について考えている。

楽しむ

「楽しく」学びたい人向け

深める

「より深く」学びたい人向け

楽しむ

文化と信仰

日時 令和6年10月26日(土)13:30~16:30

会場 宮崎県防災庁舎51~53号室

定員120名

文化と信仰がどのように関わり、現代まで受け継がれてきたのか学びます。



國學院大学 教授 **上野 誠 氏**

國學院大学大学院文学研究科博士課程修了。万葉文化論を標榜し、ユニークな視点とソフトな語り口で人気上昇中の若手万葉研究者。MBSラジオ他多数のメディアに出演し、『万葉集』を学ぶことの楽しさを多くの人に伝えている。『万葉学者、墓をしまい母を送る』(講談社)で第68回日本エッセイスト・クラブ賞など受賞。



太宰府天満宮 宮司 **西高辻 信宏 氏**

昭和55年、太宰府市生まれ。御祭神菅原道真公から数えて40代目の子孫に当たる。東京大学文学部(美術史学)卒業後、國學院大学大学院にて修士(神道学)号並びに神職資格を取得し、太宰府天満宮に奉職。平成31年、宮司を拝命。神職としての祭祀奉仕に加えて、国内外のアーティストを招き、太宰府天満宮アートプログラムを立ち上げるなど、美術展企画やまちづくりに積極的に携わる。



青島神社 宮司 **長友 安隆 氏**

宮崎市生まれ。國學院大学大学院博士課程前期修了、修士(神道学)。明治神宮奉職後、青島神社第20代宮司就任。宮崎県神社庁研修所講師、教師、保護司、青島商工振興会会長等歴任し、地域護持に尽力する。主な論文「戦時下神道界の一様相—従軍神職と英霊公葬運動を中心として—」(明治聖徳記念学会紀要復刊第34号)等。

楽しむ

ジョギングとウォーキングで楽しむ神話の舞台

日時 令和6年11月16日(土)13:30~16:30

会場 宮崎県防災庁舎51~53号室

定員120名

青島・木花の神話について、ジョギング・ウォーキングコースの楽しみ方を交えながら解説します。



宮崎県立看護大学 教授 **大館 真晴 氏**

都城生まれ。國學院大学大学院文学研究科博士課程後期修了、博士(文学)。奈良県立万葉文化館研究協力員。古事記学会理事。主な著書に『日本書紀の作品論的研究—人物造形のあり方を中心に—』(國學院大学大学院研究叢書)、『日本書紀【歌】全注釈』(共著、笠間書院)、『日本書紀と古代天皇の謎』(共著、KADOKAWA)『神話の源流をたどる 記紀神話と日向』(上野誠・大館真晴編著、KADOKAWA)など。



宮崎県立看護大学 教授 **串間 敦郎 氏**

宮崎市生まれ。筑波大学大学院体育研究科修了。日本陸連理事・評議員、九州・宮崎陸上協会理事長を務め、陸上競技の普及・振興に貢献。陸上選手の育成・指導を行うと共に、ランニングクラブを10年間主宰。宮崎市介護予防運動プログラム「宮崎いきいき健康体操」を作成し、普及に努めるなど、県民の健康の維持・増進活動も行っている。



宮交シティ・いちご陸上部 **清山 ちさと 氏**

いちご株式会社陸上競技部所属。宮崎市立木花中学校、宮崎県立宮崎商業高校、筑波大学体育専門学群、筑波大学人間総合科学研究科体育学専攻博士前期課程修了(コーチング原論トレーニング学)。2023年アジア室内代表60mハードル4位入賞、2020年日本選手権100mハードル2位入賞、2023年12秒96(日本人5人目12秒台突破)宮崎市出身、宮崎を拠点に活動している。

「神楽」を感じる・考える・伝える。

深める

神楽学フォーラム「舞の所作を知る」

日時 令和7年2月1日(土)13:30~16:30

会場 宮崎県防災庁舎71~73号室

定員90名

神楽の舞の所作について、実際に神楽を舞っている方の実演を交えながら解説します。



國學院大学 名誉教授 **小川 直之 氏**

専門は「民俗学」。文部科学省文化審議会専門委員、無形文化遺産保護条約に関する特別委員会委員などを歴任。現在は、宮崎県のみやざきの神楽魅力発信委員会委員長として、みやざきの神楽の保存継承や魅力発信に携わる。独立行政法人日本芸術文化振興会評議員や南信州民俗芸能継承推進協議会アドバイザー、中国の南開大学客員教授などを務める。

パネリスト 神楽研究者及び舞を子どもたちに伝承する方々

WEBでの動画配信 ご案内

講座は、YouTubeで配信ご視聴いただけます。(講座終了4日後から令和7年3月31日(月)まで)



YouTubeチャンネル
「神話のふるさと宮崎」にて配信



- 講座の映像、発言など配信される情報には著作権が生じます。法律上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。
- インターネット回線の状況や視聴側のPC環境により、映像が途切れたり停止したりするなど正常に視聴できないことがあります。

漫画 日向神話全3巻 好評配信中!!

宮崎県は、「古事記」や「日本書紀」に描かれた日本発祥の物語の舞台とされ、各地に神話や伝承、ゆかりの地が数多く残されています。

県では、多くの県民に日向神話に親しんでもらうことを目的に、日向神話の漫画本を制作しています。漫画は県内の公立の図書館で閲覧できるほか、「神話のふるさと宮崎」ホームページでも無料で閲覧できます。

【神話のふるさと宮崎ホームページ】

<https://shinwanofurusato.kanko-miyazaki.jp/pamphlet.html>



閲覧無料